

## 奈良公園の玄関口に佇む和風の宿

株式会社春日ホテル 奈良県奈良市

奈良公園の玄関口に佇む、政府登録国際観光旅館「春日ホテル」は、アクセスの良さが際立っている。世界遺産をはじめとする主要な観光スポットが徒歩圏内にあり、奈良観光には最適である。

春日ホテルは、東大寺正倉院の校倉造りを模した4階建の和風の宿で、落ち着いた雰囲気のと室のほか、露天風呂付客室や洋室ツイン（食事別の対応）などの客室が用意されている。

また、奈良の郷土食をとり入れた季節の会席料理、四季の風情が楽しめる庭園露天風呂のある大浴場など、宿泊者の多様化するニーズに対応したサービス・施設の充実に努めている。

### 会社概要



会社名：株式会社春日ホテル  
所在地：奈良県奈良市登大路町40-4  
電話：0742-22-4031  
FAX：0742-26-6966  
設立：昭和30年3月  
代表者：代表取締役 増田 友宏  
資本金：1,000万円  
従業員：70名  
事業：旅館業（客室、宴会場、レストラン等の経営）

URL：<http://www.kasuga-hotel.co.jp/>

### 奈良公園の玄関口に佇む和風の宿

奈良公園の玄関口に<sup>たたず</sup>佇む、政府登録国際観光旅館「春日ホテル」は、近鉄奈良駅から徒歩2分、JR奈良駅からバス約5分、京奈和自動車道木津ICから車で約20分というアクセスの良さが際立っている。また、東大寺や興福寺、春日大社などの世界遺産をはじめとする主要な観光スポットが徒歩圏内にあり、奈良観光には最適である。

春日ホテルは、東大寺正倉院の校倉造りを模した4階建の和風の宿で、古い木肌を表現したこげ茶色の外観がまわりの木立の緑によく調和している。落ち着いた雰囲気のと室のほか、露天風呂付客室や洋室ツイン（食事別の対応）などの客室が用意されている。

また、奈良の郷土食をとり入れた季節の会席料理、四季の風情が楽しめる庭園露天風呂のある大浴場など、宿泊者の多様化するニーズに対応したサービス・施設の充実に努めている。客室の充実やサービスの付加価値を高めてきたことから、以前52室あった部屋数は、現在32室になっている。

### ゆったりと寛げる露天風呂付客室

平成17年8月、多様化する宿泊ニーズに応えるため露天風呂付客室（5タイプ、全6室）の提供を開始した。



春日ホテル  
正倉院の校倉造りを模した外観



露天風呂付  
特別室

増田社長は「客室は、床暖房の採用、和室へのローベッドの採用（高齢者の方の負担軽減）、バリアフリーを意識した段差の削減・解消、広縁を設けて窓を大きくとる開放的な寛ぎの空間演出など、様々な工夫を行いました。また、リピーターの方に違うタイプのお部屋を楽しんでいただけるよう、露天風呂付客室は複数タイプをご用意しました」と、顧客志向の取組みを語っている。

「露天風呂付特別室」は、12畳の本間と6畳の次の間をもち、広縁にはマッサージチェアが置かれている。広々とした露天風呂にはデッキチェアがあり、心ゆくまで寛げる贅沢な空間で読書などゆったりとした時間を過ごすことができる。

このほか、民芸調のツイン+掘りごたつの4.5畳の和洋室をもつ「露天風呂付和洋室」、民芸調の客室に高野槇のお風呂があり全面開放できる窓がある「眺望

風呂付客室」、琉球畳の上にローベッドを配置した「露天風呂付和風ツイン」などがある。



露天風呂付和洋室

## 快適な宿泊をサポートするおもてなし

### ●四季折々の風情が楽しめる庭園露天風呂

男女別の大浴場には、それぞれ風情溢れる自慢の庭園露天風呂（岩風呂・石風呂）と内湯、打たせ湯が一つずつ設けられている。浴場は、夜と朝で男女入替制となっているため、両方のお風呂を楽しむことができる。「駅近の旅館で庭園露天風呂が楽しめるなんて」

と、多くのお客さまに喜んでいただいているとのこと。



大浴場庭園露天風呂「岩風呂」

### ●四季折々の雅やかな会席料理

宿泊時の夕食は、奈良の郷土食をとり入れた季節の会席料理を部屋でゆっくりと味わうことができる。また、朝食は「和食れすとらん春日」で大和茶がゆや和食膳が楽しめる。



秋と冬の会席料理の一部（イメージ）

### ●「和風れすとらん春日」

旬の食材をふんだんに使った会席料理、季節の弁当、ミニ会席などが楽しめる。また、“奈良うまいもの”に選ばれた同ホテル「万葉弁当」も、和風レストラン春日にて供されている。大和地方（奈良県）の物産品等に季節の食材を色々取り合わせ、現代風に調理したお弁当になっている。



春日ホテル「万葉弁当」

同ホテルでは、宿泊客に食事の

仕方を選択していただけるようにとの配慮から、レストラン内の個室を増やし、半分ぐらいの宿泊客がレストランで食事できるように改築を予定している。

## “ちょっとした感動・サプライズ”が大切

宿泊客が何かの記念日等で宿泊されていると分かった場合、接客係の裁量で HALF ワインをプレゼントするなどしている。「“ちょっとした感動・サプライズ”が、旅館らしいサービスとして大切と考えています」と、増田社長は語っている。

春日ホテルは、旅館業としての基本を忠実に守りながらも、多様な選択肢の提供、おもてなし向上などに日々努めている。（島田、山城）